

山陰海岸国立公園
教育旅行プログラム

教員向けサポートガイド

つながりを紐解くストーリーを探して



National
Parks
of Japan



その自然には、物語がある。

Stories to experience - National Parks of Japan -



出典：山陰海岸国立公園つながりを紐解く.ストーリー-P.3（環境省.2025）

東は京都府京丹後市から西は鳥取県鳥取市に至る約 75km の海岸部が国立公園に指定され、大規模な砂丘と山地が直接海に沈むリアス海岸（沈水海岸）により構成され、日本海の荒波と季節風によって削り取られ、変化に富む海岸景観と、その環境に合わせて培われた文化産業に特色があります。

こうした地をつくる地形・地質、気候、自然、そしてそこに暮らす人々の生活と文化のつながりを示したものが、上のつながり図です。

また、山陰海岸にこうしたつながりをもたらすものは、季節風・荒波、多雨・多雪、多様な地形・地質といった厳しい気候や自然環境を生み出す自然です。

季節風・荒波

冬季に北西から吹きつけつける季節風とそれがもたらす荒波が、海岸線を削り、地域の暮らし、風土を磨いていく。



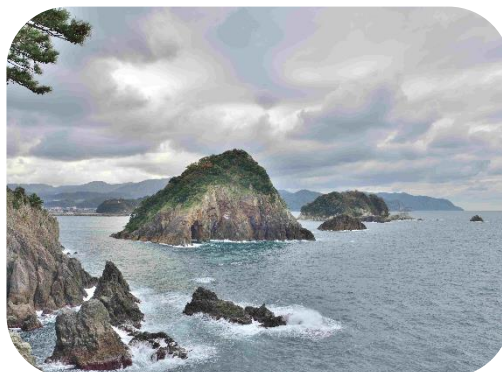
多雨・多雪

山陰は「弁当忘れても傘忘れるな」と言われるほど雨や雪の多い地域。季節風は対馬暖流から発生する水蒸気を含み、山地にぶつかり、雪を降らせる。雪解け水は山からの栄養を運び、地域のおいしい食へつながってゆく。



多様な地形・地質

山陰海岸は日本列島が大陸の一部であった時代から、日本海が形成された現在にいたるまでの地域の歴史がぎざまれている。ここで見られる多種多様な地形・地質が生き物たちの暮らしを作りだした。



山陰海岸国立公園と プログラムの特徴

国立公園の指定範囲の多くは、世界ジオパークの認定地域でもあり、世界に認められた地形・地質を学ぶ学習拠点施設や観光施設が点在し、地域に根差した体験プログラム、学習プログラムを提供する事業者が域内で活動しています。

本教育旅行プログラムは、海岸地形や気候がもたらした漁村農村の歴史文化や暮らしの工夫に注目し、地域の学習施設及び事業者が提供している学習・体験の強みを活かして環境学習・探究学習の教育旅行プログラムとして構成したものです。

教育旅行プログラムならではの学習のリレーや連続性による展開で、山陰海岸国立公園の自然と人の暮らしの深いつながりを紐解いてください。



プログラムを提供する地域

教育旅行プログラムの特徴

国立公園、世界ジオパークとして、大地の変化（日本列島）への理解が深まります。

地形・地質がもたらす恩恵や、自然と共存する暮らしへの理解が深まります。

様々な海岸・海浜地形が存在することから、自然と産業文化の違い（関係）を実感できます。

自然の利活用と保全保護が密接に関わっていることへの理解が深まります。

海ごみ、磯焼け、地球温暖化、人口減少など社会問題を実感でき、理解が深まります。

国立公園は、「感動的な自然風景」「サステナビリティへの共感」「自然と人々の物語を知るアクティビティ」「感動体験を支える施設とサービス」をブランドプロミス（来訪者・地域に約束すること）としており、地域と共に保護と利活用の推進や持続可能な地域づくりに取り組んでいます。食料、エネルギー、人口減少など様々な分野で、持続可能性が問われており、SDGs やライフキャリア教育の重要性が増しています。教材となる様々なものが揃っている山陰海岸国立公園を環境学習、探究学習にご活用ください。

教員向けサポートガイド（以下、本サポートガイドという）は山陰海岸国立公園をフィールドに海岸・海浜地形を主とする自然と向き合い、人々が築いてきた暮らしや営みから、自然と人が共存するあり方を学び、持続可能な社会について気付きを得て、あり方を探ることでSDGs への貢献、生きる力の育成につなげることを目指しています。

学習の進め方として、現地学習、探究学習の視点やテーマの例を記していますが、特に探究学習に比重をおいたづくりとしています。

また、探究学習の方法は様々ありますが、生徒が主体的にテーマを決めるものです。このため、テーマや進め方を考える上での参考としてください。

探究学習は事前学習、現地学習、事後学習が基本となります。事後学習では、訪問地での学びや気づきを事前に設けたテーマへの理解につなげることになります。この体験が自分の住む地域の探究活動につながれば幸いです。

	環 環境学習	探 探究学習
 事前学習	—	●
 現地学習	●	●
 事後学習	—	●

教育旅行プログラムのイメージ

目 次

- プログラムのコンセプト・・・・・・・・・・・・・・・・ P.5
- 探究学習の構成・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6
- 探究学習の進め方・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7-8
- 各モデルコースにおける探究学習の進め方・・・・・・ P.9-18

全体コンセプト

「つながりを紐解くストーリーを未来につなげよう！」

山陰海岸国立公園及び世界ジオパークのエリアは、日本海形成などに伴う地殻変動や火山活動、気候などの影響を受けて自然が形成され、人を含めた生きものたちは、その恩恵を受けています。一方で、自然の厳しさもある中で共存の道を探って今日に至ります。

参加者には、地域の自然について、展示や解説による学習だけでなく、観察やアクティビティ体験などを通して五感で感じ、日本海と山陰を体感してもらいます。

そして、自然と関りの深い農山漁村に暮らす人々に触れ、その営みや暮らしの技術などを体験することで、つながりを紐解き未来を考える環境学習・探究学習に取り組んでいただきます。

【環境学習・探究学習の視点（例）】

- ・山陰海岸国立公園の自然と人がどのようにつながっているのか？
- ・人が見いだしたつながりは、現在にどう生かされているか？
- ・つながりを未来につなげるために大事なことは何か？
- *各コースで独自に設定した課題の納得解（最適解）を探ります

【環境学習・探究学習モデルコース】

1. 砂丘と共にある人の生業と、日本海形成が生んだ漁業のまち
2. 海岸地形をまるごと体感、日本海の暮らしのいまと過去を知る
3. 海岸地形の多様性と、地形を活かした生業を知る
4. 山陰海岸を知り尽くす、守り手と共に自然とつながる旅
5. 日本海形成からいまに至る、大地の動きの記録を知る

【プログラム終了後の生徒の姿】

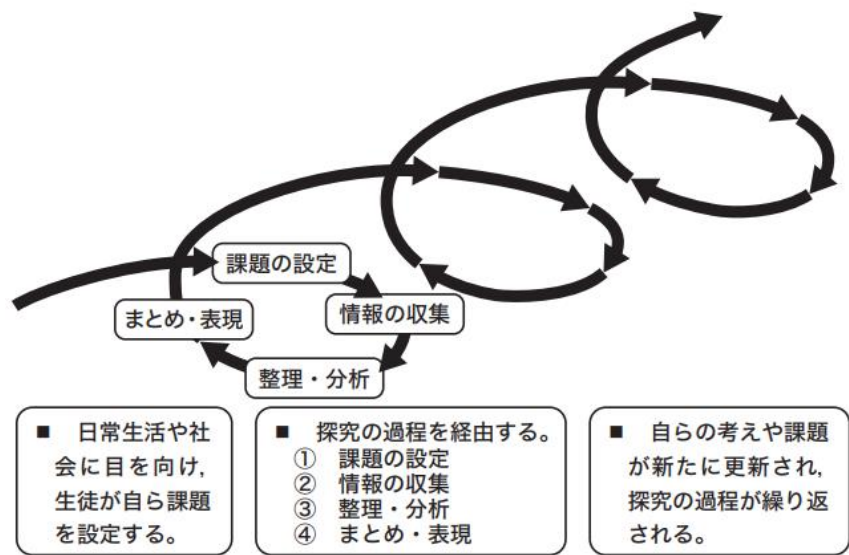
- 山陰海岸国立公園の自然と人々との関係について理解を深め、自然をより身近に感じている
- 自然との関わり方について、より具体的に考えられるようになっている
- 自分の住んでいる地域の自然と人との関係について関心を寄せる



探究学習は、子供たちが実社会・実生活から自ら問いを見だし、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現という一連のプロセスを主体的に繰り返す学習活動です。

主に「総合的な探究の時間」を中心に、自ら考え、よりよく問題を解決する能力と生きる力の育成を目指しており、自分なりの納得解、最適解を導き出すものです。

図にある①～④の過程は固定的なものではなく、活動の順序が入れ替わったり、ある活動が重点的に行われたりすることもあります。



探究における生徒の学習の姿

(出典：高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説. 総合的な探究の時間編)

	学習のプロセス	山陰海岸国立公園での探究学習プロセスの想定
① 課題の設定	体験活動などを通して、課題を設定し、課題意識をもつ	事前学習で対象地について調べ、課題を設定し、課題意識をもつ
② 情報の収集	必要な情報を取り出したり、収集したりする	事前学習を機に情報収集を開始し、現地学習を活用する
③ 整理・分析	収集した情報を、整理したり、分析したりして思考する	収集した情報を、整理・分析して思考する（仮説検証など）
④ まとめ・表現	気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する	気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する（納得解を導き出す）

全体の流れ

本教育旅行プログラムでは、山陰海岸国立公園の特色と現状を広く学ぶことで、近隣地域でありながら、自然と人の共存のあり方には、地域ごとに違いや特色があることを学びます。このため、探究学習の課題の設定や方法もガイドや解説者によって様々です。

探究学習は、生徒自身が課題を見出して取り組むものから、本指導ガイドは、事前学習と事後学習については教員が主導、現地では現地事業者が主導するものとして基本的な進め方を記しています。

各モデルコースに示された「探究カテゴリー（探究①②など）」は、「環境学習・探究学習のご案内」と紐づけています。

学習の構成は以下の通りです。



各学習段階の内容

学習段階の内容と理由を表に示しました。

学習段階	学習内容	理由
事前学習 	【1】オリエンテーション 教育旅行プログラムの全体の流れと探究学習プログラムが行われる地域と内容について理解する。また、チーム分けや学習上の役割を決める。 【2】提供資料などによる事前学習と課題設定 提供資料やインターネットなどによる情報から、訪問地域の場所、自然環境、営み、文化などについて理解し、独自の学習課題（テーマ）を設定する。	プログラムと対象地域を知り動機づけされる。 対象地域やプログラムに関心を持ち、学習の見通しを立てる。
現地学習 	【3】現地学習・モデルコース モデルコースで訪問する施設・地域で学んだことは、探究学習プログラムに深く関係することから、印象に残ったことなどを記録し、振り返る。課題の納得解を導き出すために情報を整理する。	学んだことと体験で感じたことを学習課題と照らして納得解を探す。
事後学習 	【4】振り返り・発表準備 学びと体験により得られた情報などに基づき、意見交換、振り返りを行い、課題解決のアイデアや提案をまとめ、発表資料を作成する。 【5】発表 チーム単位で発表する（各チーム5分～10分ほど）。別のチームと意見交換を行う。 【6】提案 作成した課題解決のアイデアや提案（資料）を対象地域や組織に示し、意見交換などの交流を行う。	意見交換を行うことで、より広い視野で捉える力と協調性を育む。 協力して成果をまとめ、発表することで、成し遂げる力をつける。 地域の人々とつながりと提案活動が生きる力を育む

探究学習の相談窓口

探究学習の相談窓口として、協力可能な事業者を以下にご紹介します。

◎印はオンラインや学校に出向いての学習サポートも協力可能な事業者です。（※経費は学校負担を想定）

- 山陰海岸国立公園 鳥取砂丘ビジターセンター：◎
- 山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館：◎
- 新温泉町山陰海岸ジオパーク館
- 香美町立ジオパークと海の文化館
- 鳥取砂丘未来会議
- JA 鳥取いなば 福部支店
- 山陰松島遊覧船：◎（写真1）
- 豊岡市竹野子ども体験村：◎（写真2）
- NPO 法人かなべ自然学校
- NPO 法人たけのかぞく；◎
- 株式会社あしあと：◎（写真3）
- 兵庫県立コウノトリの郷公園



写真1 近隣小学校の学習サポート



写真2 近隣中学校の学習サポート



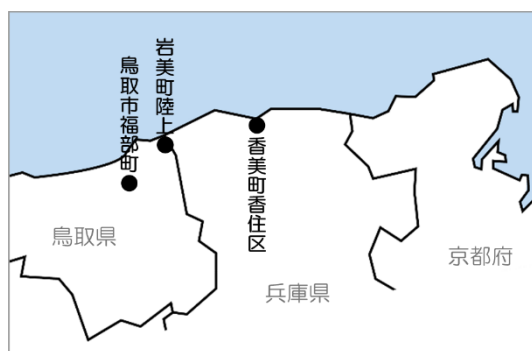
写真3 大阪市内小学校の学習サポート

現地学習は、各モデルコースでプログラムを担う事業者によってまちまちですので、現地進行をお任せするつくりとしてあります。担当教職員は安全管理の補助を担って頂く想定です。

ここでは事前学習での情報収集において役立つインターネットサイトや現地における着眼点、探究の視点などについてご紹介します。

なお、以下に示す探究番号（探究①、②など）は別冊「環境学習・探究学習のご案内」の P.5-14 の各モデルコースに記載の探究番号を示しています。

モデルコース 1 | 砂丘と共にある人の生業と、日本海形成が生んだ漁業のまち



◆モデルコースの概要

ただ歩くだけでは分からない、鳥取砂丘のあれこれを学びます。湖山砂丘、浜坂砂丘、福部砂丘からなる鳥取砂丘を広域的にとらえ、砂丘の成り立ちとその過酷な自然と共に暮らす人々の知恵と工夫を学びます。

また、遠浅の砂浜が続く東浜海岸で地引網漁を体験し、香美町では日本海の形成により、豊かな漁場が生まれ水産の町を育てた歴史を学びます。



事前学習に関する事項

	探究① 砂丘農業	探究② 漁業
課題の例	・楽で効率的な砂丘農業での栽培方法のアイデア	・若い世代を惹きつける加工食品のアイデアなど ・楽で効率的な漁獲方法のアイデア
情報収集の例	・砂丘は何をもたらしたか？ ・砂丘農業でらっきょうが選ばれた理由	・香美町でカニ漁が盛んな理由
教材例	・地形図、地質図、航空写真、カニ漁法の図面や写真 ・砂丘農業、らっきょう栽培に関する文献書籍、カニ漁に関する文献書籍（市史、県史など） ・山陰海岸ジオパーク ジオサイトガイドブック（山陰海岸ジオパーク推進協議会） ・山陰海岸の身近な海の生きものガイドブック（鳥取県立博物館） ・現地学習までに現地で集める情報や聞き取る情報を整理する記入用紙	

■文部科学省の学習指導要領との関連（中学校：平成 29 年改訂版、高等学校：平成 30 年改訂版）

- ・日本海の形成
[中学校] 理科（第 2 分野）「大地の変化」
[高等学校] 地学基礎「変動する地球」、「地球の変遷と生物の進化」、地学「日本列島の形成」

■情報収集に役立つサイトなど

- ・鳥取砂丘グランドデザインの改定 URL：<http://www.tottorisakyusaisei.jp/upload/user/00002373-n6sT0R.pdf>
- ・岩美町の水産業 URL：<https://www.iwami.gr.jp/2547.htm>
- ・教師のための山陰海岸ジオパーク野外学習ハンドブック URL：<https://www.rs.tottori-u.ac.jp/geopark-handbook/toc.html>

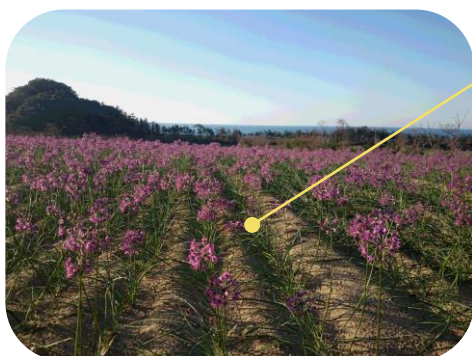


現地学習での環境学習と探究学習の視点（例）



砂丘農業

- どうして砂丘の砂には小石が混ざっていないのか？
- 砂丘は、どうして盛り上がる？
- 砂丘に水が溜まるのはなぜ？
- 植物が生えている場所の特徴は？



探究① 砂丘農業

- らっきょう畑にらっきょう以外の草が生えている？
- らっきょうの葉色は皆同じ？
- らっきょうサイズに違いがある？
- 草取りの方法は？
- 育てるために必要な作業は？
- 冬のらっきょうはどんな状態？



その他

- 岩に生育している樹木はどうして低い？
- 岩表面の色や模様などに違いがある？
(風化しているかなど)



探究② 漁業

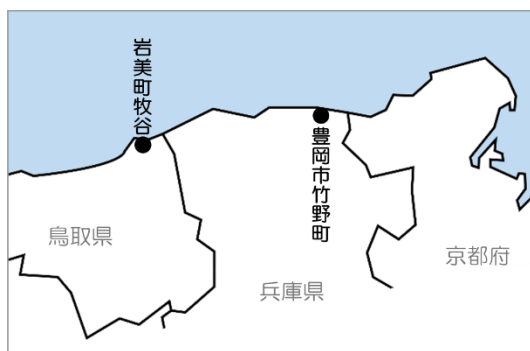
- どうして砂浜が広がらない？
- どんな生きものがいる？



探究② 漁業

- どんな魚種が獲れた？
- 獲れた魚類のサイズに傾向はある？
- 獲れた魚と砂地の関係は？
- 地元ではどう調理して食べる？

モデルコース 2 | 海岸地形をまるごと体感、日本海の暮らしのいまと過去を知る



◆モデルコースの概要

岩美町から竹野町にかけて、海岸線を歩いて陸から見たり、船上や海辺から見たり、海中に覗いて見たりなど、海岸地形や海の生きものを存分に体感します。

また、竹野町では独特の景観である、焼板の壁を持つ家々の町並み散策と焼板づくりを体験します。そして、かつて北前船の寄港地として栄えた竹野浜の海運の歴史を学びます。



事前学習に関する事項

	探究① 漁業	探究② 風土文化
課題の例	・ 網代の 100 年後を考える ～漁業のまちを継承するアイデア～	・ 山陰海岸国立公園の海浜海岸の違いが生んだ営みや文化の違いを観光に活かすアイデア
情報収集の例	・ 岩美町（牧谷）の海辺は、どうして岩場が続くのか？ ・ 人々は「うらにし」にどう適応して漁師町をつくった？ ・ 竹野町の磯には、どうして生きものがたくさんいるのか？	・ 焼板にどうして杉を選んだのか？ 焼杉板を外壁に使う利点は？ ・ 竹野町の町並みにみる生きる知恵とは？
教材例	・ 地形図、地質図、町並みを示す住宅地図または航空写真 ・ 山陰海岸ジオパーク ジオサイトガイドブック（山陰海岸ジオパーク推進協議会） ・ 山陰海岸の身近な海の生きものガイドブック（鳥取県立博物館） ・ 生活の工夫を示す文献書籍（市史ほか）、地域文化や歴史にまつわる文献資料、地域の木材生産と流通に関する文献資料 ・ 気象の解説本 など ・ 現地学習までに現地で集める情報や聞き取る情報を整理する記入用紙	

■文部科学省の学習指導要領との関連（中学校：平成 29 年改訂版、高等学校：平成 30 年改訂版）

- ・ 海岸地形の成立
 - 〔中学校〕社会科（地理的分野）「日本の様々な地域（地域調査）」、理科（第 2 分野）「大地のみちすじ」
 - 〔高等学校〕地理総合「地図や地理情報システムで捉える現代世界」、地理探究「自然環境と防災」、地学基礎「変動する地球」地学「地球の変遷と生物の進化」
- ・ 漁村の暮らし
 - 〔中学校〕社会科（地理的分野）「日本の様々な地域（産業・生活）」
 - 〔高等学校〕地理総合「生活圏の調査と地域課題」、地理探究「資源・産業」、公民科「持続可能な社会づくり」

■情報収集に役立つサイトなど

- ・ 日本の地質案内 浦富海岸の海食洞 URL : https://www.web-gis.jp/GS_GeoGuide/GeoDocument/GeoSite_J06-001.html
- ・ たけの「焼杉板」の町並みについて URL : https://www.takeno-kanko.com/model_course/%E7%AB%B9%E9%87%8E%E7%94%BA%E4%B8%A6%E4%BC%9D%E6%89%BF%E4%BC%9A/
- ・ 山陰海岸の身近な海の生きものガイドブック URL : <https://www.pref.tottori.lg.jp/258352.html>



現地学習での環境学習と探究学習の視点（例）



探究① 漁業

- 鳥取砂丘の近くなのになぜ岩場がある？
- 生きものたちは、どんな場所に多い？
- 隠れる場所に傾向がある？
- 海藻は生育している？
- どんな魚介類が獲れる？
- 住民は魚介類を磯でどうやって獲る？



探究② 風土文化

- 集落内の道はなぜ直線でない？
- 杉板は多いが表面が焼けているものが少ないのはなぜ？



探究② 風土文化

- どうして杉をつかうの？
- 杉板の焼き方は合理的？効率的？
- できたものは、どのように利用される？
- 焼板（焼杉板）の長所と短所は？
- 焼板職人の後継者は育っているか。



探究② 風土文化

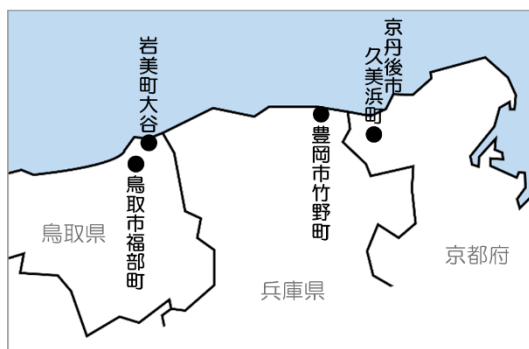
- 町並みでみられる暮らしの工夫は？
- のりはどこからとってきた？
- 干しのりは、どれくらいで出来上がる？
いつがシーズン？



探究② 風土文化

- 漁港にみられる骨組みは何？
- 漁船の特徴は？
- どんな網や漁具がある？ それはどう使う？
- 漁港のルールは？

モデルコース 3 | 海岸地形の多様性と、地形を活かした生業を知る



◆モデルコースの概要

国立公園を横断し、海岸地形の違いがもたらす海の姿と、知恵と工夫をもって生業として発展させた人々の姿を学びます。

農業としての弱点を活かした逆説の砂地栽培、生活環境としての厳しさを抱えつつ、豊かな水産資源を活かした水産業など、山陰地域にある独自の地域資源を紐解きます。



事前学習に関する事項

探究① 生業（らっきょう、干物、塩、カキ）

課題の例	・砂丘や海浜海岸の自然や地形を活かした新しい楽しみ方、観光イベントなどのアイデア ・らっきょうや梨が選ばれた理由から学び、砂丘での新たな農産物の栽培や技術のアイデア ・地域特産の農産物と水産物を組み合わせて新しい郷土料理、加工食品（お土産）のアイデア
情報収集の例	・砂丘が私たちにくれるものとは？ 良い点、悪い点を暮らしから探る。 ・どうして鳥取砂丘周辺にらっきょうと梨が栽培されるのか？ ・山陰海岸国立公園には、どうして多様な海辺海岸が存在し、それは漁を豊かにしているか？ ・久美浜でカキ養殖が盛んな理由は？
教材例	・地形図、地質図、衛星写真 ・山陰海岸ジオパーク ジオサイトガイドブック（山陰海岸ジオパーク推進協議会） ・山陰海岸の身近な海の生きものガイドブック（鳥取県立博物館） ・地域の塩づくり、カキ養殖に関する文献資料（市町史、市町の統計情報ほか） ・砂丘地域、らっきょうや梨の栽培に関する文献資料 ・現地学習までに現地で集める情報や聞き取る情報を整理する記入用紙

■文部科学省の学習指導要領との関連（中学校：平成 29 年改訂版、高等学校：平成 30 年改訂版）

・砂地の産業

〔中学校〕社会科（地理的分野）「日本の様々な地域」

〔高等学校〕地理総合「生活圏の調査と地域課題」、地理探究「自然環境と人間活動」

■情報収集に役立つサイトなど

・砂丘ラッキョウ URL：<https://www.ja-tottoriinaba.jp/product/rakkyo/gi-rakkyo/>

・砂地農業の現状と将来展望 導入作物の変遷とその背景

URL：<http://www.tottorisakyusaisei.jp/html/kyou/world/world29.html>

・小天橋（京都府レッドデータブック）

URL：<https://www.pref.kyoto.jp/kankyo/rdb/geo/db/sur0030.html>

・北前船 URL：<https://tanshin-kikin.jp/tajima/190>



現地学習での環境学習と探究学習の視点（例）



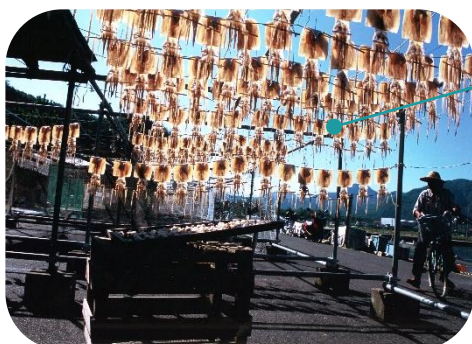
探究 生業（らっきょう）

- らっきょう畑は、どんな場所／環境にある？
- どうやって畑を維持している？
- 除草の方法は



探究 生業（干物）

- 漁村の集落のつくりにはどんな特徴がある？
- 集落が谷にある理由とは？
- 家のつくりにはどんな特徴がある？



探究 生業（干物）

- 海産物の種類によって干し方に違いがある？
- 効率的に干すため、回収するための工夫は？
- 干物をつくる上での注意点やルールは？



探究 生業（塩）

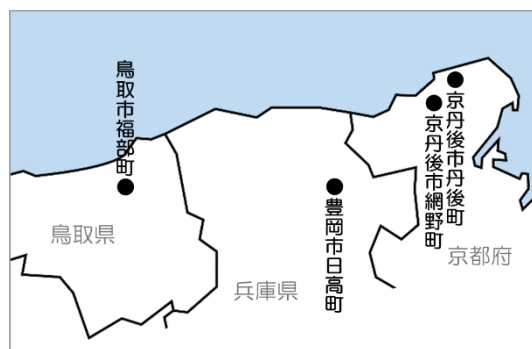
- 原料になる海水はどこで採水する？
- 塩づくりの工程を振り返り、効率を上げる方法はないか？
- 塩づくりに用いる道具から学べることは？



探究 生業（カキ）

- カキの養殖はどうして筏でおこなう？
- 筏は何年くらい使える？
- 筏養殖の良いところと問題点は？
- カキは、どんな条件だと大きく育つ？

モデルコース 4 | 山陰海岸を知り尽くす、守り手と共に自然とつながる旅



◆モデルコースの概要

山陰海岸国立公園及び山陰海岸ジオパークのあらゆる魅力を守り継承する術を学びます。

神鍋火山では、その噴火によって形成されたすり鉢状の火口と溶岩流を歩いて辿り、ビーチクリーンでは、裸足で遊べる海を未来へつなぐため、海ごみ問題の現状と解決へのアクションを考えます。



事前学習に関する事項

	探究① 砂丘	探究② 海ごみ
課題の例	・砂丘の草の生育を抑える方法、効率的な除草法のアイデア	・海岸で暮らす生きものたちを海ごみから守るアイデア ・海ごみを活用したアップサイクル商品・サービスのアイデア
情報収集の例	・除草は鳥取砂丘の何を守るのか？ ・砂丘農業でらっきょうが選ばれた理由	・海ごみはどうして山陰海岸にやってくる？ ・山陰海岸に打ちあがる海ごみがもたらすものは？
教材例	・地形図、地質図、衛星写真、海流に関する資料 ・山陰海岸ジオパーク ジオサイトガイドブック（山陰海岸ジオパーク推進協議会） ・山陰海岸の身近な海の生きものガイドブック（鳥取県立博物館） ・砂丘地域、らっきょう栽培に関する文献資料（市町史、市町の統計情報ほか） ・海ごみ問題に関する文献資料、アップサイクルに関する文献資料 ・現地学習までに現地で集める情報や聞き取る情報を整理する記入用紙	

■文部科学省の学習指導要領との関連（中学校：平成 29 年改訂版、高等学校：平成 30 年改訂版）

- ・海ごみ
 - 〔中学校〕 社会科（地理的分野・公民的分野）、理科（第 2 分野）自然と人間（生態系と環境）
 - 〔高等学校〕 地理総合「地球の課題の解決と持続可能な社会」、公民科、理科（地学基礎・化学・生物）、専門教科「水産」科目「海洋環境」、総合的な学習（探究）

■情報収集に役立つサイトなど

- ・鳥取砂丘の草原化 URL： <http://www.tottorisakyusaisei.jp/index.php?view=4754>
- ・鳥取砂丘景観保全調査報告書 URL： <http://www.tottorisakyusaisei.jp/index.php?view=4925>
- ・鳥取県海岸漂着物地域計画
URL： <https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/841170/tiikikeikaku.pdf>
- ・増え続ける海ごみ問題を解決するために（プラスチック削減提案）
<https://www.pref.kyoto.jp/tyonai-venture/documents/2021-03.pdf>



現地学習での環境学習と探究学習の視点（例）



探究① 砂丘

- 砂丘の草はどんなところに生育している？
- 草が繁茂することで砂丘の環境はどう変わる？



探究① 砂丘

- どうしてスプリンクラーで散水する？
- 高台にらっきょう畑が広がる理由は？
- らっきょう栽培の一年はどんなもの？



探究② 海ごみ

- どんな場所にどんな海ごみが貯まっている？
- 地形、海流の動きと関係する？
- 砂浜の生きものは海ごみを利用している？困っている？



探究② 海ごみ

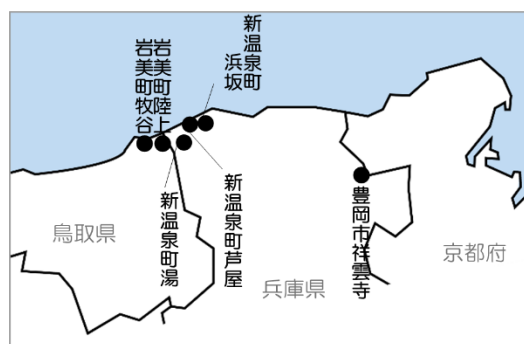
- 流れ着いているごみの種類に類似点はある？
- 海ごみはどんなサイズ、形をしている？
- 海ごみの再利用できそうなものがある？



探究② 海ごみ

- どんな場所に海ごみが貯まっている？
- 海ごみの大きさ、色、重さに違いがある？どうして貯まる？
- どうやって海ごみを運び出す？

モデルコース 5 | 日本海形成からいまに至る、大地の動きの記録を知る



◆モデルコースの概要

日本海の海岸線には、日本海形成前後からの大地の動きの過程が、地形・地質という形で記録されています。これらの記録を巡り、大地の動きの仕組みと人々にもたらす恵みを深掘りします。豊岡から浜坂までの訪問地を巡ったあと、新温泉町山陰海岸ジオパーク館にて、見てきたモノ・コトのおさらいをします。最後は浦富海岸の海のアクティビティ体験で存分に海に触れ、ジオ・トリップを締めくくります。



事前学習に関する事項

	探究 ジオ
課題の例	・湯村温泉の温泉文化を活かした商品やサービスのアイデア ・ジオサイトの海浜海岸を活かした新しい視点、サービス、アクティビティのアイデア ・ジオサイトを魅力的に伝えるための学習ツールのアイデア ・火山や地殻変動により出来上がった地形と自然共存の文化を伝えるための学習ツールのアイデア
情報収集の例	・山陰海岸国立公園には、どうして多様な海辺海岸が存在するのか？ ・コウノトリの郷（湿地）がもたらした豊岡地域の営みと知恵 ・人々は火山活動や地殻変動からどんな恩恵を得ているか？
教材例	・地形図、地質図、衛星写真、 ・山陰海岸ジオパーク ジオサイトガイドブック（山陰海岸ジオパーク推進協議会） ・山陰海岸の身近な海の生きものガイドブック（鳥取県立博物館） ・現地学習までに現地で集める情報や聞き取る情報を整理する記入用紙 ・湯村温泉など地域の文化に関する文献書籍（市史、郷土史など） ・北前船の文化、町の産業文化の歴史などに関する文献書籍

■文部科学省の学習指導要領との関連（中学校：平成 29 年改訂版、高等学校：平成 30 年改訂版）

・ジオサイト

〔中学校〕理科（第2分野）「大地の成り立ちと変化」、社会科（地理的分野）「日本の様々な地域」

〔高等学校〕地理総合「防災・減災と持続可能な社会の形成」、地理探究「自然環境と人間活動」、理科（地学基礎・地学）「日本列島の成り立ち」「変動する地球」、総合的な学習・探究「地域探究」

■情報収集に役立つサイトなど

- ・山陰海岸ジオパーク URL：<https://sanin-geo.jp/>
- ・コウノトリと共に生きる豊岡 URL：<https://toyooka-kounotori.com/>
- ・但馬の百科事典 玄武洞 URL：<https://tanshin-kikin.jp/tajima/1381>



現地学習での環境学習と探究学習の視点（例）



探究 ジオ

- 溶岩が固まってできた玄武岩は、どうして細かく分裂する？
- 玄武岩は、どう役立てられている？
- 玄武岩が黒い（または赤錆色）なのはなぜ？



探究 ジオ

- 温泉や蒸気を地元の人はどう活用している？
- 地域の温泉文化として何がある？ 都会暮らしとの違いは？



探究 ジオ

- 温泉が湧く湯村の集落はどんな地形、どんな環境にある？
- 温泉が湧く理由は？
- 観光客に紹介すべき魅力的なものは？



探究 ジオ

- 浜坂はどうして栄えた？
- 水を挟んで高低差が大きく異なるのはなぜ？
- 石垣の石はどこで採石？ その種類は？
- 水路沿いに大きな屋敷があるのはなぜ？



探究 ジオ

- カヤックからの風景の魅力を表現してみよう
- 海のアクティビティの魅力を言葉にしてみよう。
- 海の生き物たちの様子は？
- どんな場所に魚が多い？ 海藻が生育している？
- 海岸地形の面白さはどこにある？



National
Parks
of Japan



環境省 竹野自然保護官事務所・浦富自然保護官事務所

1	3	4
2		5
6	7	
8	9	10
		11

[表紙写真]

城山園地園地から見た諸寄港

[裏表紙写真左上から]

- | | |
|------------|----------------|
| 1: 豊岡のカニ競り | 7: わかめの天日干し |
| 2: わかめ漁 | 8: 麒麟獅子舞 |
| 3: 夏の海 | 9: かえる島 |
| 4: 柴山漁港 | 10: 岩のりの天日干し |
| 5: 松葉がに漁出航 | 11: 竹野の焼板のまちなみ |
| 6: 竹野港 | |

発行年 : 2026 年

写真協力: 山陰海岸ジオパーク推進協議会、
兵庫県、鳥取県、京丹後市観光公社、
豊岡市、新温泉町、岩美町
イラスト: 農民イラスト・mow 等

山陰海岸国立公園ウェブサイト
<https://www.env.go.jp/park/sanin/>

国立公園公式 YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/@nationalparksofjapan5366/>

国立公園インスタグラム
https://www.instagram.com/nationalpark_japan_jp/

